

滋賀県看護連盟だより

滋賀

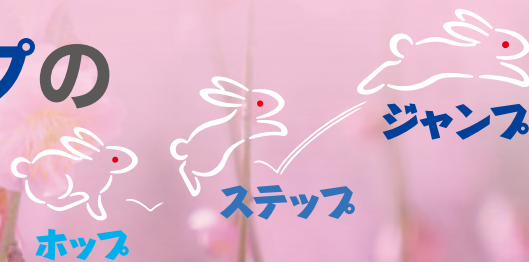
しが

第 49 号

令和5年1月31日発行

発行/滋賀県看護連盟 発行責任者/力石 泉
〒524-0037 滋賀県守山市梅田町2-1 セルバ守山112B TEL.077-514-1331
メールアドレス shiga-kangorenmei@extra.ocn.ne.jp

「ホップ・ステップ・ジャンプの 卯年がスタート!!」



日野ひなまつり紀行

～昔と今、街を巡る、時を巡る～

2月上旬～3月上旬、日野町の大窪から村井・西大路にかけての商店街や商人屋敷など、どこか懐かしさを感じる日野の町並み。そんな街角や商家に、さらに日野独特の風景である栈敷窓越しなどに、江戸時代から現代に至るまでのお雛様や創作人形が飾られます。



竹の中のひな人形 / 日野町



新年のご挨拶



滋賀県看護連盟
会長 力石 泉

気にかかる世界情勢の中で新年を迎えました。年末年始、様々な場でご勤務いただきました会員の皆様に心より感謝申し上げます。

年末に施設訪問をさせていただきました。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。この3年間、国民は多くの影響を受け、それに伴って医療福祉介護さらに教育現場にどんな影響を与えたのか教えて頂きました。しかし、そうした現状に対して、さらに一歩前に進めようと様々な取り組みが実践されていることも理解できました。各施設の取り組みを共有できる場が必要だとも感じました。

昨年11月、国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表の改正を人事院が公布しました。168万人全看護職の処遇改善を強く願い、滋賀県看護連盟も活動を継続してまいります。さらに、会員の声を届けるという役割に真摯に向き合っていきますので、引き続きご支援ご指導をよろしくお願いいたします。卯年の皆様の飛躍を願って、ご挨拶とさせていただきます。



日本看護連盟
副会長 富田 きよ子

新年が始まり、お正月行事も過ぎ、滋賀県看護連盟会員の皆さまには、新たな気持ちでお仕事に向き会っておられることと存じます。

2023年の干支は、癸卯(みずのと)。ウサギ年です。

卯(ウサギ)はぴょんと跳ねることから、飛躍の年と期待する方々も多く、また、ウサギは子どもをたくさん産むので、繁栄を願う年でもあります。癸(みずのと)は、これまでの物事が収まり、新しい段階に入る歳を意味するそうです。

昨年、看護界は大きく動きました。診療報酬や国家公務員の医療職(三)級別標準職務表の改訂があり看護師の処遇改善が前進しました。また、参議院議員選挙では、新しい看護の代表として、友納理緒議員が誕生いたしました。これらは看護連盟会員みなさまの努力の賜物です。同時に看護協会、看護職国会議員と共に活動した成果でもあります。

日本看護連盟も、癸卯のとおり、昨年までの様々な出来事が収まり、新たな飛躍を迎える年となることでしょう。

会員の皆さま、今年もよろしくお願いいたします。



滋賀県看護協会
会長 草野 とし子

謹んで新春をお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染が続く中、保健医療福祉のあらゆる場において、県民の皆様の命とくらしと尊厳を守ることを使命として、たゆまず活躍していただいておりますすべての看護職の皆さまに改めて心から敬意と感謝を申し上げます。

このコロナ禍で看護職は目覚ましい活躍をしてきたのですが、その活躍に見合う評価がされていないのではないかと、看護職員の処遇改善に向けて取り組みを行ってきました。その結果「看護職員処遇改善評価料」が新設され、また、民間医療機関の賃金にも影響している国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務の見直しに向けた人事院規則が改正されました。これを契機として、公的・民間の医療機関に勤務する看護職員の処遇改善の取り組みを強力に推進していくことが必要であると考えています。

皆様の職場においては、看護職の処遇改善は進んでおりますでしょうか。皆さまの活躍が正しく評価される対価を得ているか、処遇や賃金の視点から確認をしていただきたいと思います。

滋賀県看護協会の合言葉は、三方よし精神で「看護の力で滋賀を元気に」です。看護連盟と看護協会とが同じ目標に向かって三方よし精神で共に活動することで「人々の命とくらしを守る看護職能団体」の役割を発揮することができると思います。

今年が皆さまにとって良い年となりますようお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



大津市議会議員
井内 律子

卯年を迎えました。「飛躍する」と言われる年です。連盟会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、3年以上長引くコロナ禍の中、医療現場や介護現場で体を張ってコロナと闘い頑張っておられる看護師の皆様には心より感謝と敬意を申し上げます。

私は4年弱、大津市の市議会議員として、「子育てから看取りまで」市民の健康・地域の健康 日本一！をめざして市民の皆様とともに活動してまいりました。大津市の為に仕事をするのもとても楽しいのですが、私、すこし飛んでみようと思います。大津から滋賀へぴょんと跳ねてみようと思います。

地域医療の充実に取り組む「暮らしやすさ日本一の滋賀」を私は創ります。医療現場で頑張ってくださる皆様のお力を私の力とさせていただきます。

今年も変わらずお導きくださいますようお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



衆議院議員 あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。

元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋がられるだろうか、といつも考えています。いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



アフリカの大統領夫人
との意見交換会



モザンビーク国の
大臣との面会



衆議院議員 たかがい恵美子

初春の穏やかな日とに皆様の麗らかな笑顔が重なります。滋賀県看護連盟の皆様におかれましては、

平素変わらぬご厚情に心から感謝申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一人として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶いたします。



女性の健康小委員会



厚生労働委員会

国会議員 活動報告



参議院議員 石田まさひろ

滋賀県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新年を健やかに迎えら

れたことと存じます。

国会において、議員運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表(三)の昇給基準の改正が公表され、キャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも給与票の見直しに取り組んで欲しいと思います。

本年も、皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。



厚生労働委員会にて
看多機の機能等について質問



議員運営委員会与党理事に
岸田総理よりご挨拶



参議院議員 とものう りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下

さっている皆様に心より感謝申し上げます。

昨年は皆様から力強いご支援を賜り、国会に送り出していただきました。臨時国会では、厚生労働委員会で初質問に立ち、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であること訴えました。皆様の声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともにつくりましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。



厚生労働委員会初質問



第210回臨時国会召集日

2022 年度近畿ブロック 看護管理者等政策セミナーを開催しました

日時：2022年10月15日(土) 10:00~16:00

場所：クサツエスピアホテル(ハイブリッドで開催)

ねらい：① 看護管理者・看護教育者として、看護を取り巻く諸問題を共通理解する

② 日本看護協会の重点政策・重点事業をもとに、看護政策の提言や政策実現に向けた取り組み等を検討する

参加者：来賓・講師 6名、会場参加 77名、リモート参加 54名 合計 137名



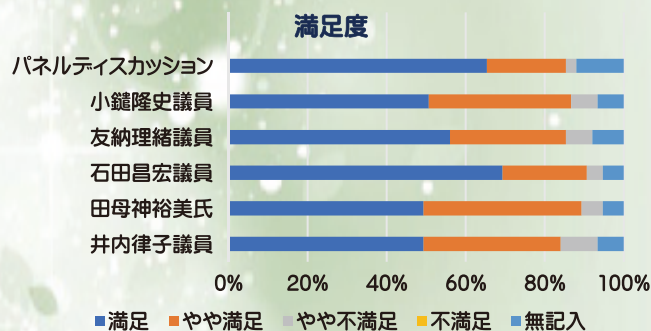
近畿ブロック協議会小阪会長、滋賀県看護協会草野会長、日本看護連盟富田会長代行等の挨拶後、セミナーは以下のプログラムで開催されました。石田議員、友納議員は急遽ビデオレターとなり残念だったという声もありました。

セミナーに参加して

滋賀県看護協会専務理事 松波典代

セミナーに参加して、看護職の働く環境の整備に向け、国政に看護職を送り出すことの重要性を再認識しました。石田議員は、看護政策実現に向け国政での活躍が様々な成果につながり力強い存在です。友納議員は、国政での活動、発言の様子が伺え頼もしく思いました。

パネルディスカッションでは、ワークライフインテグレーションの取り組みが報告され、仕事と家庭生活の双方の充実を実感できる職場が、離職防止の鍵になると感じました。



講義(講師・テーマ)		参加者の反応(アンケートから抜粋)
1	大津市議会議員 井内律子氏 「看護の視点からの政策実現に向けた取り組み」	保育所でのオムツの取り扱いの改善は、感染症対策の観点からも素晴らしいと思った
2	日本看護協会常任幹事 田母神裕美氏 「日本看護協会の重点政策と重点事業」	看護協会がどのように取り組み、看護連盟と協働しながら、政策の実現に向けて活動しているかを知ることができた
3	参議院議員 石田昌宏氏、参議院議員 友納理緒氏 「国政と看護政策・政策実現に向けた取り組み」	看護職の処遇改善に向けて、その背景、経過と今後の課題について理解できた。今後の活躍に期待したい
4	参議院議員 小鍵隆史氏 「看護の動向」	経済や再生化エネルギーなど世情を知ることができた 看護のことを理解されていると感じた



パネルディスカッション

テーマ：「ワークライフインテグレーションをめざして」

～ひとり一人の看護職がより充実した人生を生きるための働き方を考える～

座長：力石 泉

パネラー	医修会 新河端病院 看護部長 福島朋樹氏 「連盟活動の推進・強化こそ看護職のワーク&ライフインテグレーションへの近道である」
	公益社団法人 小さないのちのドア 代表理事 永原郁子氏 「自殺を思いとどまった妊娠した高校生の事例より」
	天理よろず相談所病院 主幹 堀畑佐知子氏 「チーム医療を推進するための特定看護師の育成」
	和歌山県立こころの医療センター 看護部長 北垣郁子氏 「ワークライフインテグレーション～私の場合～」
	済生会滋賀県病院 看護部長 松並睦美氏 「タスクシフトによる持続可能な体制づくりをめざして」
参加者の反応	現場の問題だけでなく、地域のニーズ、社会の変化を見据えて個々の看護職を大切にしたい仕組みを考えることが重要。日々の自施設の取り組みを考え直す機会となった。タスクシフトの促進や他職種連携等、政策提言に繋がる課題もでた。自分たちが主体的に取り組めるように進めることがポイント。職員の働きやすい環境作りに力を入れていく。

最後は、近畿ブロック協議会 川村副会長(和歌山県会長)より、次年度は和歌山県での開催となることが報告され、閉会しました。

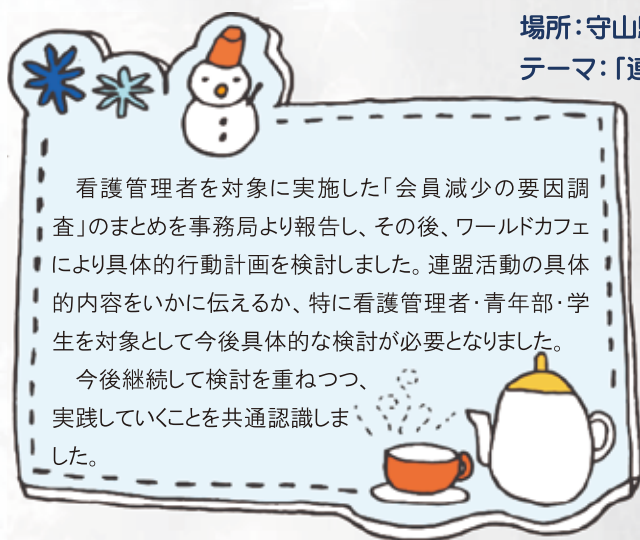
2022年度リーダーセミナーを開催しました

日時:2022年9月17日(土)13:30~16:30

場所:守山駅前コミュニティーホール

テーマ:「連盟活動の拡大・強化のための活動方針と具体的行動を考える」

参加者:滋賀県看護連盟役員、施設リーダー、青年部 19名



看護管理者を対象に実施した「会員減少の要因調査」のまとめを事務局より報告し、その後、ワールドカフェにより具体的行動計画を検討しました。連盟活動の具体的内容をいかに伝えるか、特に看護管理者・青年部・学生を対象として今後具体的な検討が必要となりました。

今後継続して検討を重ねつつ、実践していくことを共通認識しました。



2022年度 施設訪問報告

2022年11月7日より、会長と副会長、あるいは会長と幹事長というペアで、会員の皆様の施設を訪問させていただいています。コロナ禍でご多忙中の看護管理者様はじめ皆様より、丁寧な対応をしていただき心より感謝いたします。現時点での、現状と課題を把握しました。共通する主な内容を報告させていただきます。

1. コロナ禍に関連した現状と課題

- * 民間病院や介護施設では、感染予防対策のための備品不足等に対する支援や助成がなく困ることがあった。
- * 長い面会制限やコロナからの回復期機能を担う病院の受け入れ不足等により、高齢者の認知症の進行やADLの低下が問題となっている。
- * 様々な場で働くすべての看護職にコロナ禍の影響は及んでいるが、処遇改善の対象は限定されている。

2. 人材確保と活用に関連した現状と課題

- * 看護補助者の確保、定着、教育に苦勞している医療機関が多い。
- * 非常勤雇用の多い外来看護師を対象とした継続看護や地域包括ケア等の教育強化が必要と考えるが、士気を高めることも難しい。
- * 定年延長が進むと、新人の雇用枠が減少するといったことも想像でき、今後の採用計画が困難となる。
- * Z世代から社会人経験者まで、個性の強い新人理解とその教育方法、メンタルフォローに悪戦苦闘している。
- * 他職種の人材不足に伴い、看護職がその隙間の業務を担うことが多く、タスク・シフト／シェアはなかなか進まず、業務が増えることの方が多い。

3. 各医療機関の機能に関連した現状と課題

- * 県民の大病院志向が根強くあり、一定の医療機関に外来患者が集中している。県民への周知が不十分と言える。
- * 病院の機能分化は進められてきた。病院と地域との連携は進んできたと言えるが、院内におけるチーム医療の推進や、病院の機能を十分に理解した上での地域での病病連携は十分といえない。



こうした現状と課題に対しては、次年度の事業計画に少しでも反映させながら、皆様と情報を共有し、声を届けていきたいと考えています。



支部研修会報告



すずらん OB 支部研修会

日 時：2022年7月16日(土) 14:00~15:30

場 所：守山駅前コミュニティホール

テーマ：『聴くことの大切さ』

講 師：藍野大学学長 浄土真宗本願寺派西照寺住職 佐々木恵雲 氏

参加者数：10名



通常の看取りのプロセスができなくなった with コロナの時代に、悩み苦しんでいる人々への支援に役立てるグリーフケアについて学んだ。「参考になり、今後の活動や生き方に役立てたい」と感想があった。

日 時：2022年11月25日(金) 10:00~12:00

場 所：多賀町看取りステーション「たんぽぽ」滋賀

テーマ：『在宅の看取りについて』

講 師：多賀町看取りステーション「たんぽぽ」代表 看取り士(看護師) 西河美智子 氏

参加者数：8名



県下では限られた地域での活動であるが、超過死亡時代を目前として誰もが望む場所で安らかな旅立ちが迎えられるような施策の必要性を改めて学ぶことができた。

大津・湖南・甲賀地区支部 合同研修会

日 時：2022年11月5日(土) 10:00~12:00

場 所：守山駅前コミュニティホール

テーマ：医療安全は誰のもの

講 師：医療安全対策アドバイザー

医療の質向上研究会常任理事

砂口美智子 氏

参加者数：29名

- ・看護管理者の役割の中で「自分を育てる人は人を育てる」という先生の言葉に納得した。
- ・医療事故を起こさないための組織づくり、コミュニケーションの大切さがわかった。
- ・改めて医療安全の講義を受けて振り返り、今までの考え方を変容できる機会になった。
- ・W チェックの危険性を痛感した。教育の必要性、病院全体の取り組み、委員会の在り方など考えさせられる点が多くあった。
- ・今回の研修の続きとして、現場で生かされることを確認できる内容を希望する。(アンケートより抜粋)

訪問看護ステーション支部研修会

日 時：2022年12月3日(土) 10:00~12:00

場 所：守山駅前コミュニティホール (ハイブリッド形式)

テーマ：在宅における排泄管理～正しいオムツの当て方を考える

講 師：彦根市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 北川智美 氏

参加者数：12名



対象のアセスメントの重要性と共に、症状や状態に応じたケアの方法を、根拠を基に具体的に学ぶことができた。正しいオムツの活用方法についてもデモンストレーションを通して、教えていただくことができた。



がんばってる滋賀

「コロナ感染クラスター発生で感じたチームの底力」

私が勤務している病棟は地域包括ケア病棟です。患者さんの多くは高齢者で退院支援が必要な介護度が高い、もしくは寝たきりで吸引、酸素、注入、食事介助等の処置が多い、自ら感染対策（マスク着用）ができないなどいくつかの特徴を併せ持っています。

9月のある日、コロナ陽性者十数名、濃厚接触者数名、偽陽性数名、職員陽性者数名（もともと家庭内感染で数名特別休暇中）。すぐに関係者が集まり緊急会議が行われました。その結果、翌日からゾーニングが行われました。しかし、職員もコロナ陽性者の看護職が続出し、勤務するスタッフが大幅に減少しました。



応援体制としてリハビリも中止となったためリハビリスタッフがおむつ交換、バイタル測定、ナースコールの対応等をレッドゾーンでも応援してくれました。また、環境整備もMSW（メディカルソーシャルワーカー）や退院調整看護師も応援に駆け付けてくれました。

患者ケアとしては入浴介助を中止していたため、全身清拭や口腔ケアを充実。口腔ケアはST（言語聴覚士）さんも介入。また、オムツ交換回数の改善、陰洗を中止し、ふき取りシートの導入（陰洗ボットの準備が不要）など業務的にケアの質を落とさずみんなで工夫をしました。



今回のクラスター発生は、多職種の協力で乗り切ることができました。リハビリスタッフより「看護師さんに一緒にオムツ交換に入ってほしい…」と言われましたが、勤務する看護師が少なすぎて応えることができませんでした。それでもバイタル測定やおむつ交換、ゴミの回収までして頂いて本当に助かりました。日常からコミュニケーションをしっかりとっているチームの仲間の底力を強くありがたく感じました。



後日、今回のクラスター発生に対しての振り返りをアンケート形式で行なった結果、急速に感染が広がった要因として、高齢者が多く認知症やADLが低下して



ケアや処置を必要とする患者が多い
ためと答える職員が多かったです。
今後に向けてクラスターが発生
しないようひとり一人が注意し、
感染防止に力を入れていきたいと
思いました。



今後の研修会開催予定

I. 2022 年度 滋賀県看護協会・看護連盟共催 看護管理者研修会

日 時:2023 年 3 月 11 日(土) 10:00~12:00

場 所:滋賀県看護研修センター 大研修室 (ハイブリッド形式)

対 象:看護管理者・看護教育者・中間管理者・他関心のある看護職

テーマ:看護管理者として組織内のタスク・シフト/シェアを推進するための知識と考え方

~看護職が専門性を発揮し、より質の高い医療・看護を提供するために~

講 演:講師 参議院議員 友納 理緒 氏

事例報告:市立野洲病院 看護部長 小森 久美子 氏

II. 2022 年度 滋賀県看護連盟 地域包括ケア研修会 part2

日 時:2023 年 3 月 11 日(土) 13:00~17:10

場 所:滋賀県看護研修センター 大研修室 (ハイブリッド形式)

対 象:看護管理者・看護教育者・中間管理者・他関心のある看護職

テーマ:三方良しで持続可能な看護提供を考える

~病院機能に連動した外来看護・在宅療養支援の事例報告から~

基調講演:講師 参議院議員 石田 昌宏 氏

事例報告:滋賀医科大学医学部附属病院、済生会滋賀県病院、
びわこ学園医療福祉センター草津、市立野洲病院、
済生会守山市民病院

III. 2022 年度 中堅研修会

日 時:2023 年 3 月 12 日(日) 10:00~12:30

場 所:滋賀県看護研修センター 大研修室 (ハイブリッド形式)

対 象:関心のある看護職

テーマ:ネクストステージ看護記録

~医療 DX 推進の中でできること~

講 演:講師 参議院議員 石田 昌宏 氏

受賞おめでとうございます

令和 4 年 秋の叙勲

瑞宝単光章 柴田 恵子 さん

(元 彦根市立病院看護科長)

地域包括ケアステーション 森のお家

訪問看護ステーション ふれんず

所長

令和 5 年度入会受付が始まりました

看護の力を結集し、現場の声を国政に届けよう！
あなたの入会をお待ちしています！

年会費

日本看護連盟会費 5,000 円

滋賀県看護連盟会費 4,000 円 計 9,000 円

賛助会員 年会費 1 口 500 円

看護連盟の主旨にご賛同いただける方であればどなたでも入会できます。

学生会員 年会費 無料

看護師または准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨にご賛同いただける方であればどなたでも入会できます。

賛助会員、学生会員ともに各支部または、
滋賀県看護連盟までお申し込みください。

読者プレゼント

東洋羽毛様より創立 70 周年
記念のグッズをいただきました



応募
方法

住所・氏名・ご連絡先・TEL をご明記の上、
滋賀県看護連盟までご応募ください

E-mail : Shiga-kangorenmei@extra.ocn.ne.jp

●ブロックメモ

オリジナル
メモ
作りませんか?
記念品・販促品
に最適!

●片くるみメモ

お問い合わせ 株式会社 ビワーズ TEL 077-566-4556 E-mail: biwa-is@flute.ocn.ne.jp

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策(検温・うがい手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等)を行いながらセミナーを実施しています。

今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- メンタルヘルス研修
- 学校保健委員会
- 高齢者の睡眠ケア

*他、施設内研修などご相談承ります
(事前にお打ち合わせをお願いする事も可能です)

●セミナーに申し込めば、二次元バーコードより
お問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛関西販売株式会社

京都営業所

〒615-0806 京都府京都市右京区西京極詳勝町8番 ☎0120-104-046